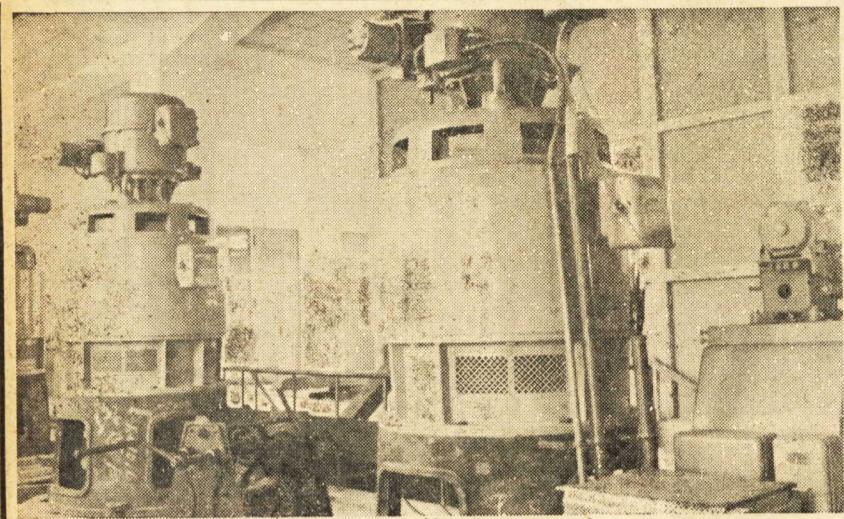


受
人口127,009人
男 62,699人
女 64,310人
世帯 27,091
8月1日現在

発行所 小田原市役所
小田原市幸1の138
編集兼発行人 荘司忠一
文進堂印刷所
全世界帶配布

第137号
昭和36年9月1日
昭和29年10月15日
第三種郵便物認可
毎月1日發行
定価1部3円

広報おだわら



一部運転を開始した第三水源ポンプ室

9月のことよみ
◆性病予防週間（1日～7日）
◆どしよりの福祉週間（15日～10月10日）
◆栄養改善普及運動（11日～10月21日）
◆動物愛護週間（20日～26日）
◆秋分の日（23日）

第三水源地の送水施設の一部と同水源地から久野坂下の既設配水管として、さる八月十一日から承本管まで約三千五百三十㍍にわたる送水管の敷設工事を急速に進めこのほど完成したので、応急措置として、さる八月十一日から承第三水源地の一部送水開始この間に市内成田に建設中であった第三水源地の送水施設の一部と同水源地から久野坂下の既設配水管まで約五千トンの送水を開始しました。この第三水源地の一部送水開始

ポンプを満度に運転して送水しました。しかし使用量は増加する一方で、この送水量をさらに三千トンまで、この送水量をさらに三千トンまで上回る日もありました。

このため、市の水道部ではさる夏は、連日の猛暑で予想以上に使用量が増加しましたので、市の水道部では、第一、第二水源地のポンプを満度に運転して送水しました。

第二水源送水を開始 水不足解消さる

早くも台風対策

消防関係者等
が玉石の採集

市消防本部では、さる七月二十八日応急防水資材確保のため、市集中豪雨の際には、各地で甚大な被害を受けております。

市消防本部では、さる七月二十八日応急防水資材確保のため、市集中豪雨の際には、各地で甚大な被害を受けております。

市消防本部では、さる七月二十八日応急防水資材確保のため、市集中豪雨の際には、各地で甚大な被害を受けております。

作業を終了しました。
なお、消防本部ではこれから発生する台風に備え、市内八カ所の水防倉庫にたわら、丸太、竹蛇か

第三水源地だけでも一日に約二万六千トンの送水が可能となり、本市上水道の計画給水能力は、従来の一萬四千トンから一躍四万五千トンになり、水不足は一挙に解消されました。

ところでこの第三水源地の建設で、工事は、需要の増加に対処して、昭和三十四年度から上水道第二期拡張工事の一つとして総工費約一億二千万円で着手したものですが、第三水源地だけでも一日に約二万六千トンの送水が可能となり、本市上水道の計画給水能力は、従来の一萬四千トンから一躍四万五千トンになります。

百馬力のポンプ四基が取りつけられ、うち一基は予備用として、三基は常時運転されますが、これら三つのポンプが完全運転にはいれ

ば第三水源地だけでも一日に約二

万六千トンの送水が可能となり、

この水源地には、たて型直結二

基は常時運転されますが、これら

三つのポンプが完全運転にはい

れば第三水源地だけでも一日に約二

万六千トンの送水が可能となり、

酒匂四度目の優勝

二位には幸地区が進出

第13回市民体育祭終る

市並びに教育委員会、体育連盟及び地区体育振興会連絡協議会共催による第十三回市民体育祭は、七月二十三日の軟式野球・ソフトボールで開幕され、引き続き八月六日と十三日の日曜日を中心として、市内各会場で開催されました。競技には、延べ、〇三〇名にのぼる市内二十二地区的代表選手が

総合得点順位

①酒匂七	②幸六五・三三
③足柄六二・三三	④芦子五九
⑤大窪五一・九九	⑥上川五〇
⑦下曾我四四	⑧新玉四二・六
⑨下府中三六	⑩曾我三〇
⑪早川三〇	⑫上府中二六
⑬十字二四	⑭富水二二
⑮久野	⑯万年一九・九九
⑰山王綱一色一六・三三	⑲片浦四
⑳	⑳
国府津一	豊川〇、桜井〇

東京チームが優勝

トント幸

野球大会

神奈川県、横浜市、小田原市及び

小田原市教育委員会後援による第

十四回関東ろうあ野球大会は、さ

る八月十四、十五の二日間にわたり、市営城山内野球場で開かれました。

水上競技大会は、さる八月十七日

午前八時半から市営御幸の浜海水

プールで行なわれました。

大会には、小田原をはじめ、平

塚、大磯、真鶴から七校の代表選

手一二〇名が参加し、男子十二種

目、女子九種目にわたつて、はげ

しい優勝争いが行なわれた結果、

十種目に十六の大大会新記録が続出

しました。

得点成績では、男子城山中、女

子国府津中がそれぞれ二位となつ

た。

大倉は、七都県のチームが参

加し、炎暑のなかで熱戦がくりひ

ろげられた結果、東京チームが七

年連続優勝の栄冠を獲得しまし

た。

東京10—2山 梨

恒例の第八回小田原近郷中学校

水上競技大会は、さる八月十七日

午前八時半から市営御幸の浜海水

プールで行なわれました。

大会には、小田原をはじめ、平

塚、大磯、真鶴から七校の代表選

手一二〇名が参加し、男子十二種

目、女子九種目にわたつて、はげ

しい優勝争いが行なわれた結果、

十種目に十六の大大会新記録が続出

しました。

得点成績では、男子城山中、女

子国府津中がそれぞれ二位となつ

た。

大倉は、七都県のチームが参

加し、炎暑のなかで熱戦がくりひ

ろげられた結果、東京チームが七

年連続優勝の栄冠を獲得しまし

た。

東京10—2山 梨

恒例の第八回小田原近郷中学校

水上競技大会は、さる八月十七日

午前八時半から市営御幸の浜海水

プールで行なわれました。

大会には、小田原をはじめ、平

塚、大磯、真鶴から七校の代表選

手一二〇名が参加し、男子十二種

目、女子九種目にわたつて、はげ

しい優勝争いが行なわれた結果、

十種目に十六の大大会新記録が続出

しました。

得点成績では、男子城山中、女

子国府津中がそれぞれ二位となつ

た。

大倉は、七都県のチームが参

加し、炎暑のなかで熱戦がくりひ

ろげられた結果、東京チームが七

年連続優勝の栄冠を獲得しまし

た。

東京10—2山 梨

恒例の第八回小田原近郷中学校

水上競技大会は、さる八月十七日

午前八時半から市営御幸の浜海水

プールで行なわれました。

大会には、小田原をはじめ、平

塚、大磯、真鶴から七校の代表選

手一二〇名が参加し、男子十二種

目、女子九種目にわたつて、はげ

しい優勝争いが行なわれた結果、

十種目に十六の大大会新記録が続出

しました。

得点成績では、男子城山中、女

子国府津中がそれぞれ二位となつ

た。

大倉は、七都県のチームが参

加し、炎暑のなかで熱戦がくりひ

ろげられた結果、東京チームが七

年連続優勝の栄冠を獲得しまし

た。

東京10—2山 梨

恒例の第八回小田原近郷中学校

水上競技大会は、さる八月十七日

午前八時半から市営御幸の浜海水

プールで行なわれました。

大会には、小田原をはじめ、平

塚、大磯、真鶴から七校の代表選

手一二〇名が参加し、男子十二種

目、女子九種目にわたつて、はげ

しい優勝争いが行なわれた結果、

十種目に十六の大大会新記録が続出

しました。

得点成績では、男子城山中、女

子国府津中がそれぞれ二位となつ

た。

大倉は、七都県のチームが参

加し、炎暑のなかで熱戦がくりひ

ろげられた結果、東京チームが七

年連続優勝の栄冠を獲得しまし

た。

東京10—2山 梨

恒例の第八回小田原近郷中学校

水上競技大会は、さる八月十七日

午前八時半から市営御幸の浜海水

プールで行なわれました。

大会には、小田原をはじめ、平

塚、大磯、真鶴から七校の代表選

手一二〇名が参加し、男子十二種

目、女子九種目にわたつて、はげ

しい優勝争いが行なわれた結果、

十種目に十六の大大会新記録が続出

しました。

得点成績では、男子城山中、女

子国府津中がそれぞれ二位となつ

た。

大倉は、七都県のチームが参

加し、炎暑のなかで熱戦がくりひ

ろげられた結果、東京チームが七

年連続優勝の栄冠を獲得しまし

た。

東京10—2山 梨

恒例の第八回小田原近郷中学校

水上競技大会は、さる八月十七日

午前八時半から市営御幸の浜海水

プールで行なわれました。

大会には、小田原をはじめ、平

塚、大磯、真鶴から七校の代表選

手一二〇名が参加し、男子十二種

目、女子九種目にわたつて、はげ

しい優勝争いが行なわれた結果、

十種目に十六の大大会新記録が続出

しました。

得点成績では、男子城山中、女

子国府津中がそれぞれ二位となつ

た。

大倉は、七都県のチームが参

加し、炎暑のなかで熱戦がくりひ

ろげられた結果、東京チームが七

年連続優勝の栄冠を獲得しまし

た。

東京10—2山 梨

恒例の第八回小田原近郷中学校

水上競技大会は、さる八月十七日

午前八時半から市営御幸の浜海水

プールで行なわれました。

大会には、小田原をはじめ、平

塚、大磯、真鶴から七校の代表選

手一二〇名が参加し、男子十二種

一一学期の心構えと指導

四十日あまりの長い夏休みも終わり、いよいよ九月一日から二学期がはじまりました。この二学期は暑い夏休みにひきかえ、気候もぐつときよりなり、勉強にも運動にも一番恵まれた季節です。

また夏休みに行なわれた林間学校、社会見学、登山、運動部の合宿訓練など、学校生活と異なった生活のなかで得た知識や経験を生かすには、またない時期です。そこで二学期がはじまつたのを機会に、おとうさんやおあさん方は子供さんと一緒に夏休み中のことを今一度反省していただき、子供さんに二学期の心構えをしつかりかためさせていただきたいのです。

良い習慣はやめないで

未完成の研究は続けよう

子供さん達は、長い夏休み中規則正しい学校生活から解放されたため、とくに生活がだれがちになります。

二学期がはじまつても安易に自由な気分がすぐりぬけないものです。

この放縱な生活態度は、二学期の学習に大変影響を与えるばかりでなく、不良化の原因ともなります。

また早寝、早起き、学習時間の励行、家の手伝いなど、夏休み中の良い習慣は二学期になつても自然的に続けるよう指導していただけたいものです。

未完成の研究課題は、あわてていいかげんに仕上げてしまつたり、投げ出してしまつたりしないで、さらには研究を続け完成させるよう仕向けてください。

子供さん達は、長い夏休み中規則正しい学校生活から解放されたため、とくに生活がだれがちになります。

二学期がはじまつても安易に自由な気分がすぐりぬけないものです。

この放縱な生活態度は、二学期の学習に大変影響を与えるばかりでなく、不良化の原因ともなります。

また早寝、早起き、学習時間の励行、家の手伝いなど、夏休み中の良い習慣は二学期になつても自然的に続けるよう指導していただけたいものです。

未完成の研究課題は、あわてていいかげんに仕上げてしまつたり、投げ出してしまつたりしないで、さらには研究を続け完成させるよう仕向けてください。



8月15日の花火大会(城山庭球場から写す)

市教育委員会と
農林水産課への
時間外電話は
8423番へ

いよいよ二学期がはじまります。
未完成の研究課題は、あわてて
いいかげんに仕上げてしまつたり
投げ出してしまつたりしないで、
さらには研究を続け完成させる
よう仕向けてください。

また早寝、早起き、学習時間の
励行、家の手伝いなど、夏休み中の
良い習慣は二学期になつても自然
的に続けるよう指導していただけ
たいものです。

未完成の研究課題は、あわてて
いいかげんに仕上げてしまつたり
投げ出してしまつたりしないで、
さらには研究を続け完成させる
よう仕向けてください。

訓練生の募集

小田原婦人職業訓練所、秦野職業訓練所及び神奈川身体障害者職業訓練所では、ただいま次によります。

訓練生を募集しております。

ご希望の方は、各訓練所又はも

よりの公共職業安定所へお申し込

みください。

◇小田原婦人職業訓練所
(小田原市幸一丁目九〇〇番地
の三、電話小田原三七七九番)

編物(十五名) 経理事務(三十名)
②応募資格
中学校卒業以上又は同等の学力
を有する者で、年齢に制限はあ
りません。

③募集締め切り 九月十五日
④その他 援業料は無料、訓練

期間は六ヶ月

⑤その他の

⑥その他の

⑦その他の

⑧その他の

⑨その他の

⑩その他の

⑪その他の

⑫その他の

⑬その他の

⑭その他の

⑮その他の

⑯その他の

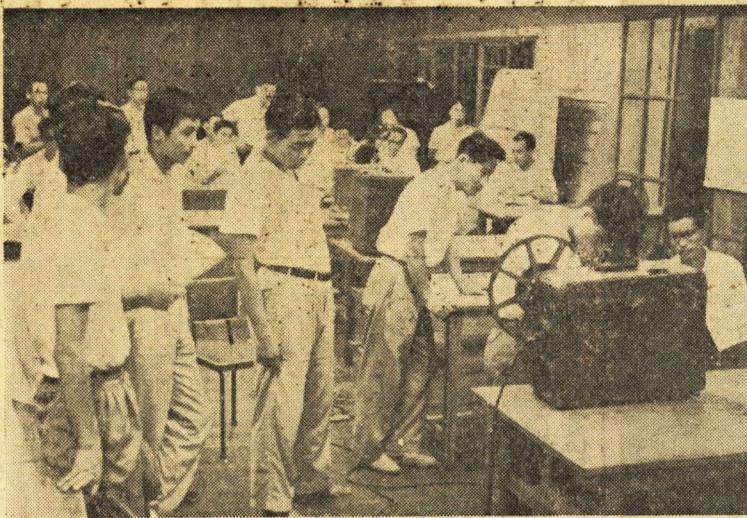
⑰その他の

⑲その他の

⑳その他の

<

多い若い女性の受講 茶道、映写技術に人気

第19回
成人学校

本年一回目、通月、水、木、金の四日間を一コースとして、市立城南中学校と教育委員会会議室を会場として開設されました。二十四日までの毎週、今回の成人学校では、生活や職業記、調理、茶道、ペン習字、絵画の九講座がとりあげられました。

申込者は三〇八名(男七四、女二三四)で、しかもその大半は二十代の若い女性でした。また年齢は三〇歳未満の者です。

全国下水道促進会議主催、建設省、厚生省後援による下水道促進婦人代表者会議は、さる七月二十日で、しかもその大半は二十三歳未満の者です。

申込者は三〇八名(男七四、女二三四)で、しかもその大半は二十代の若い女性でした。また年齢は三〇歳未満の者です。

この代表者会議には、全国の婦人、市関係者及び来賓など約四百人

が集まり、本市からも二八婦人

会員の押田ひさん、二十八区

自治会衛生部長安藤まさきさん、三

十三区自治会副会長江原めをさん

及び三十三区自治会衛生班長開

野志津子さんなど四名の方々が参

加されました。

会議は二十五日前九時、坪川

つばじまり、中村建設大臣、山高

尾厚生大臣、安井自治大臣、山高

地婦連会長、奥主婦連会長及び自

由、社会、民社の各政党代表から

それぞれ祝辞があつた後、関盛建

設省計画局長、聖成厚生省環境衛

生局長の下水道事業の概要説明に

ついで、飯沼都市計画協議会長の

「下水道」、佐藤東洋大学教

授の「環境衛生上の諸問題」の講

演があつて午前の部を終わりまし

た。

午後からは自主的な討議に移

り、参加者からの下水道促進方法

の強化、②十年計画の完成、③

汲み取り便所の早期解消、④伝染

病対策なり活発な意見がでました

が、最後に政府及び各政党への要

望として、①下水道事業の長期的

な促進への水洗便所の普及をば

かることを骨子とする決議文が全

員の拍手のうちに可決され、第一

回目の日程を終了しました。

午後からは自主的な討議に移

り、参加者からの下水道促進方法

の強化、②十年計画の完成、③

汲み取り便所の早期解消、④伝染

病対策なり活発な意見がでました

が、最後に政府及び各政党への要

望として、①下水道事業の長期的

な促進への水洗便所の普及をば

かることを骨子とする決議文が全

員の拍手のうちに可決され、第一

回目の日程を終了しました。

午後からは自主的な討議に移

り、参加者からの下水道促進方法

の強化、②十年計画の完成、③

汲み取り便所の早期解消、④伝染

病対策なり活発な意見がでました

が、最後に政府及び各政党への要

望として、①下水道事業の長期的

な促進への水洗便所の普及をば

かることを骨子とする決議文が全

員の拍手のうちに可決され、第一

回目の日程を終了しました。

午後からは自主的な討議に移

り、参加者からの下水道促進方法

の強化、②十年計画の完成、③

汲み取り便所の早期解消、④伝染

病対策なり活発な意見がでました

が、最後に政府及び各政党への要

望として、①下水道事業の長期的

な促進への水洗便所の普及をば

かることを骨子とする決議文が全

員の拍手のうちに可決され、第一

回目の日程を終了しました。

午後からは自主的な討議に移

り、参加者からの下水道促進方法

の強化、②十年計画の完成、③

汲み取り便所の早期解消、④伝染

病対策なり活発な意見がでました

が、最後に政府及び各政党への要

望として、①下水道事業の長期的

な促進への水洗便所の普及をば

かることを骨子とする決議文が全

員の拍手のうちに可決され、第一

回目の日程を終了しました。

午後からは自主的な討議に移

り、参加者からの下水道促進方法

の強化、②十年計画の完成、③

汲み取り便所の早期解消、④伝染

病対策なり活発な意見がでました

が、最後に政府及び各政党への要

望として、①下水道事業の長期的

な促進への水洗便所の普及をば

かることを骨子とする決議文が全

員の拍手のうちに可決され、第一

回目の日程を終了しました。

午後からは自主的な討議に移

り、参加者からの下水道促進方法

の強化、②十年計画の完成、③

汲み取り便所の早期解消、④伝染

病対策なり活発な意見がでました

が、最後に政府及び各政党への要

望として、①下水道事業の長期的

な促進への水洗便所の普及をば

かることを骨子とする決議文が全

員の拍手のうちに可決され、第一

回目の日程を終了しました。

午後からは自主的な討議に移

り、参加者からの下水道促進方法

の強化、②十年計画の完成、③

汲み取り便所の早期解消、④伝染

病対策なり活発な意見がでました

が、最後に政府及び各政党への要

望として、①下水道事業の長期的

な促進への水洗便所の普及をば

かることを骨子とする決議文が全

員の拍手のうちに可決され、第一

回目の日程を終了しました。

午後からは自主的な討議に移

り、参加者からの下水道促進方法

の強化、②十年計画の完成、③

汲み取り便所の早期解消、④伝染

病対策なり活発な意見がでました

が、最後に政府及び各政党への要

望として、①下水道事業の長期的

な促進への水洗便所の普及をば

かることを骨子とする決議文が全

員の拍手のうちに可決され、第一

回目の日程を終了しました。

午後からは自主的な討議に移

り、参加者からの下水道促進方法

の強化、②十年計画の完成、③

汲み取り便所の早期解消、④伝染

病対策なり活発な意見がでました

が、最後に政府及び各政党への要

望として、①下水道事業の長期的

な促進への水洗便所の普及をば

かることを骨子とする決議文が全

員の拍手のうちに可決され、第一

回目の日程を終了しました。

午後からは自主的な討議に移

り、参加者からの下水道促進方法

の強化、②十年計画の完成、③

汲み取り便所の早期解消、④伝染

病対策なり活発な意見がでました

が、最後に政府及び各政党への要

望として、①下水道事業の長期的

な促進への水洗便所の普及をば

かることを骨子とする決議文が全

員の拍手のうちに可決され、第一

回目の日程を終了しました。

午後からは自主的な討議に移

り、参加者からの下水道促進方法

の強化、②十年計画の完成、③

汲み取り便所の早期解消、④伝染

病対策なり活発な意見がでました

が、最後に政府及び各政党への要

望として、①下水道事業の長期的

な促進への水洗便所の普及をば

かることを骨子とする決議文が全

員の拍手のうちに可決され、第一

回目の日程を終了しました。

午後からは自主的な討議に移

り、参加者からの下水道促進方法

の強化、②十年計画の完成、③

汲み取り便所の早期解消、④伝染

病対策なり活発な意見がでました

が、最後に政府及び各政党への要

望として、①下水道事業の長期的